

○「網野町内の集落運営と農事関係対応実態」

(京都府京丹後市網野町地区連絡会議)

担い手への  
農地利用の  
集積・集約化

遊休農地の  
発生防止・  
解消

新規参入の  
促進

その他  
(農業委員会の  
体制強化等)

1 活動の日時や時期、場所等

- 日時(時期): 平成30年7月4日 午後6時～7時30分
- 場 所: 京丹後市網野町教育会館
- 出席者: 農業委員3人、最適化推進委員3人
- 報告者: 石嶋政博 農業会議現地推進役



2 地区の特徴、状況、課題

- 商業地と農業地帯(内陸の水田及び開発畑、海岸沿いの砂丘畑)に区分
- 大規模水田農家や砂丘畑の野菜農家、ハウスによる花卉農家、多頭飼育の畜産農家など農業経営体が比較的元気

3 課題解決に向けた活動(農地利用の最適化推進の取組と工夫)

- 網野南小裏の不耕作地は水利不足と石が多いのが原因
- 資材置き場となっている土地の管理不十分が隣地へ影響があるので注意が必要
- 三津団地内の不耕作地は事業開始時の地主との行き違いが原因で手がつけられない
- 網野町内で集落誠農の推進は困難で集落運営に農事関係は全く関係していないのが実態
- 網野町域の集落毎の現状や課題について次回以降話せる資料の提供
- 
- 

4 活動結果

- 情報・意見交換 **1.5** 時間
- 担い手への集積 a 増加
- 遊休農地面積 a 解消
- 新規就農者 人 支援